

べにまる

No.662

発行責任者

加藤 邦彦

休み時間の出来事

校長 加藤 邦彦

休み時間に外へ行くと、低学年用の鉄棒の足場に水たまりができていました。それでも鉄棒をしたがっている子どもがいました。それを知った高学年の女子が、枯れ木の枝をほうきのように使って落ち葉を集め、それを2本の枝にはさんで、水たまりに投入。ほどなく、遊べるようになりました。すると、今度は逆上がりができない子どもの横で、できるように補助をしていました。遊びの中から、子どもの発想力の素晴らしさや優しさを垣間見ました。

「輝きを未来に！」 ・自ら学ぶ子 ・最後までやりぬく子 ・思いやりのある子 ・体をきたえる子

11月

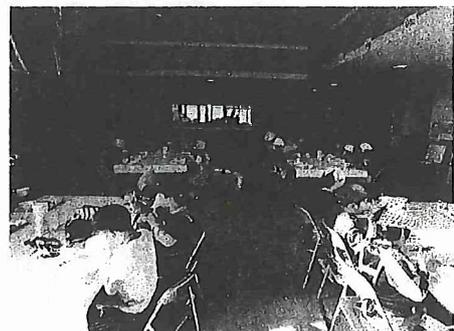
- 生活目標
- ☆学習目標
- 保健目標
- ◇給食指導

- 「生活を見直そう」
- 「学習のやくそくをもう一度確かめよう」
- 「からだと心のつながりを知ろう」
- 「感謝して食べよう」



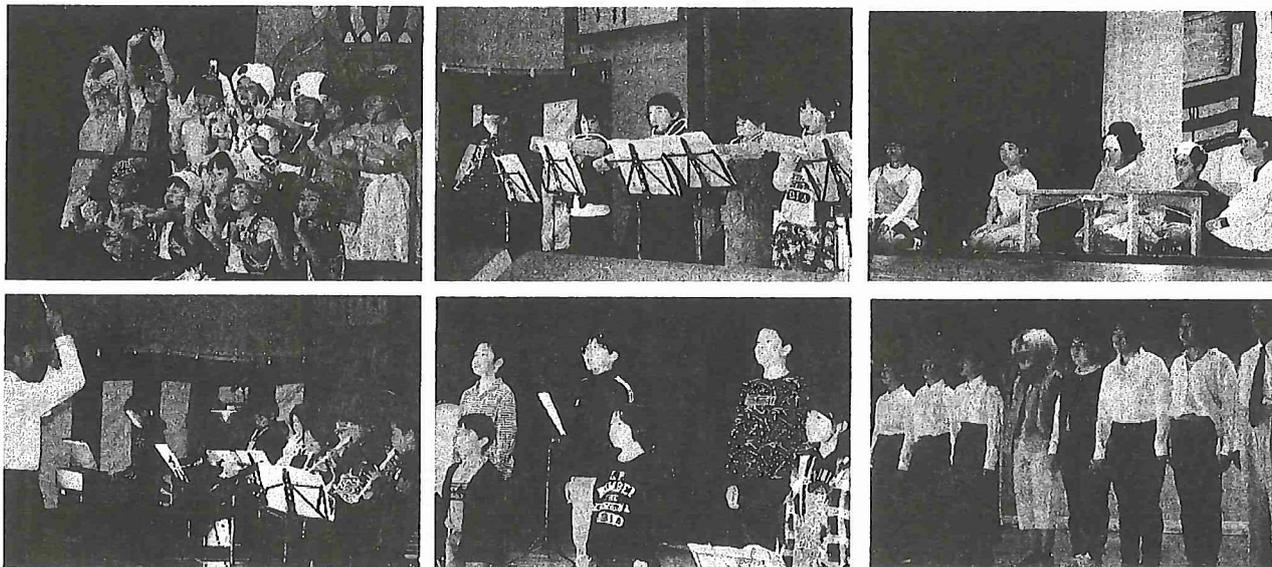
交流給食

異学年と一緒に給食を食べる、るんるん給食が行われました。普段と違い、ホールで一緒に食べることで、会話ははずみ、おいしく食べられたのではないのでしょうか。特に4年生は、初めて上級生として下級生と接しました。お世話したり、気を遣ったり、上級生としての自覚も芽生えてきたようです。



学芸会

10月13日、留寿都小学校体育館で、学芸会が行われました。当日は多くの参観者が来校し、子ども達の発表に大きな拍手をいただきました。子ども達も立派に発表することが出来ました。ありがとうございます。



でんぷんすり体験

3年生は、ジャガイモを育てました。そのジャガイモからデンプンを取り出す体験を行いました。地域の方の協力で、デンプンができる過程をわかりやすく学ぶことができました。



後期児童総会

4年生以上で取り組んでいる、児童会活動。その活動計画をみんなで話し合う、児童総会が行われました。各委員長が説明し、質問や意見を受け付けます。自分たちの学校を自分たちでより良くするために、積極的に発言している姿が見られました。残りの期間、充実した活動ができるよう頑張ってください。

